



2024年1月10日

各位

株式会社 富山銀行

オリンピック・パラリンピック競技大会パリ 2024 公式記念コインの 第2次予約販売について

株式会社富山銀行（頭取 中沖 雄）では、2024年1月15日（月）より、オリンピック・パラリンピック競技大会パリ 2024 公式記念コイン [第2次予約販売] の取次委託販売を下記のとおり開始しますのでお知らせいたします。

お取扱期間は2月2日（金）までとなっておりますが、数量限定のため、期間中であっても限定数に達した場合は、販売を締め切らせていただきますので予めご了承願います。

記

1. 取次委託販売期間

2024年1月15日（月）～2月2日（金）

（泰星コイン株式会社への取次委託販売）

2. 販売種類・価格

販売種類	販売価格（消費税込）
A. 500ユーロ金貨〈フリーズユ〉	4,180,000円
B. 200ユーロ金貨〈ヴェルサイユ宮殿〉	825,000円
C. 50ユーロ金貨〈フリーズユ〉	231,000円
D. 50ユーロ金貨〈ルーヴル美術館〉	231,000円
E. 50ユーロ金貨〈アンヴァリッド〉	231,000円
F. 金貨3種セット(C,D,E)	693,000円
G. 銀貨4種セット	74,800円

以上

本件に関するお問い合わせ先
富山銀行 営業統括部
担当 営業企画・推進グループ
TEL (0766) 27-0164



2024



<報道用資料>

2024年1月10日
泰星コイン株式会社

オリンピックイヤー開幕！シリーズ最大^(注1)の5オンス金貨も登場
パリを代表する世界遺産や注目の新競技などを高い芸術性で表現した7商品

オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024 公式記念コイン [第2次予約販売]

1月15日(月)より、全国の主要金融機関で開始

泰星コイン株式会社(本社:東京都中央区/社長:馬場晋作)は、今年7月に開幕を控える「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」公式記念コインの第2次予約販売を、1月15日(月)より全国の主要金融機関で開始いたします。

コインを鑄造するのは、世界最古の歴史と高い芸術性で定評のある「フランス国立造幣局」(モネ・ド・パリ)。オリンピック記念コインとしては希少な5オンス(約155g、直径50mm)サイズに可愛らしい大会公式マスコットをデザインした大型金貨が登場。また、本大会の競技会場にもなっている世界遺産「ヴェルサイユ宮殿」や、世界最大級の美術館「ルーヴル美術館」といったパリを代表する歴史的シンボルをモチーフにした金貨シリーズ、今大会で初採用される「ブレイキン」をはじめ、「ゴルフ」「体操」といった注目競技を躍動的に表現した銀貨シリーズなど、9種類7商品をラインアップします。

税込価格は、<500ユーロ金貨>が4,180,000円、<200ユーロ金貨>が825,000円、<50ユーロ金貨>3種が各231,000円、<金貨3種セット>が693,000円、<銀貨4種セット>が74,800円です。また本記念コインの売上の一部は、公益財団法人日本オリンピック委員会を通じ、TEAM JAPANの選手強化及びオリンピック・ムーブメント推進等の一助に役立てられます。

■シリーズ最大^(注1)の5オンス金貨は大会公式マスコットをフィーチャー

本記念コインシリーズでは最大となる5オンスサイズの500ユーロ金貨は、フランスでは革命、共和制、自由の象徴とされているフリジア帽をモチーフにした大会公式マスコット「フリージュ」を大きくデザイン。世界での発行限度数99枚のうち50枚が日本国内で販売される希少性の高いものです。

■パリを代表する世界遺産などを高い芸術性で表現した金貨シリーズ

「ヘリテージ」シリーズの金貨は、壮麗な建築と広大な庭園を有し、本大会では馬術、パラ馬術、近代五種の会場となる世界遺産「ヴェルサイユ宮殿」、世界最大級の美術館「ルーヴル美術館」、英雄ナポレオンが眠る場所として知られ、今大会ではアーチェリー、パラアーチェリー、ロードサイクリングなどの会場となる「アンヴァリッド」といったモチーフを、高い芸術性で表現しています。

■注目の新競技「ブレイキン」や「ゴルフ」などの銀貨シリーズ

「スポーツ」シリーズの銀貨は、本大会で初採用された「ブレイキン」をはじめ、「ゴルフ」「体操」という注目の3競技をピックアップ。ダイナミックなダンスやゴルフのスイング、あん馬種目の身のこなしといったアスリートの躍動的な動きを表現した独創的なデザインや、細部までリアルに描かれた彫刻も注目されます。

■世界最古の造幣局が手掛ける高品位の純金・純銀コイン

フランス国立造幣局は、864年に設立された世界最古の造幣局で、その高い芸術性や独創性、技術は世界的にも高く評価されています。また、金貨、銀貨は全て純度99.9%(純金・純銀)の高品位となっています。

(注1)「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」公式記念コインのシリーズとして



原寸大



上段:500ユーロ金貨(フリージュ)
中段:200ユーロ金貨(ヴェルサイユ宮殿)
下段:10ユーロ銀貨(ブレイキン)



2024



販売概要

税込価格■

単品	A.500ユーロ金貨<フリージュ>	4,180,000円 (限定50枚)
	B.200ユーロ金貨<ヴェルサイユ宮殿>	825,000円 (限定350枚)
	C.50ユーロ金貨<フリージュ>	231,000円 (限定200枚)
	D.50ユーロ金貨<ルーヴル美術館>	231,000円 (限定200枚)
	E.50ユーロ金貨<アンヴァリッド>	231,000円 (限定200枚)
セット	F.金貨3種セット <C,D,E>	693,000円 (限定300セット)
	G.銀貨4種セット <①10ユーロ銀貨<フリージュ> ②10ユーロ銀貨<ゴルフ> ③10ユーロ銀貨<体操競技> ④10ユーロ銀貨<プレイキン>>	74,800円 (限定800セット)

※いずれも税込価格です。
 ※各商品すべてに特製ケースと発行証明書を付けてお渡します。
 ※銀貨はセット販売のみとなります。

規格および国内販売数■

	発行国	額面	商品名	品位	重量	直径	状態	発行限度数	対日割当数
金貨	フランス	500ユーロ	フリージュ	99.9%	155.500g	50.00mm	プルーフ	99枚	50枚
		200ユーロ	ヴェルサイユ宮殿	99.9%	31.104g	37.00mm	プルーフ	1,000枚	350枚
		50ユーロ	フリージュ	99.9%	7.780g	22.00mm	プルーフ	1,500枚	500枚
		50ユーロ	ルーヴル美術館	99.9%	7.780g	22.00mm	プルーフ	1,500枚	500枚
		50ユーロ	アンヴァリッド	99.9%	7.780g	22.00mm	プルーフ	1,500枚	500枚
銀貨	フランス	10ユーロ	フリージュ	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	10,000枚	800枚
		10ユーロ	ゴルフ	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	7,500枚	800枚
		10ユーロ	体操競技	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	7,500枚	800枚
		10ユーロ	プレイキン	99.9%	22.20g	37.00mm	プルーフ	7,500枚	800枚

※プルーフとは、鑑賞用に美しく磨かれた鏡面仕上げのことです

予約販売期間■ 2024年1月15日(月)～2月2日(金) ※期間内でも対日割当数に達した時点で終了
 鋳造■ フランス国立造幣局
 発行■ フランス共和国
 輸入元■ 泰星コイン株式会社
 販売窓口■ 全国の主要金融機関

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」公式記念コイン 事務局(泰星コイン内)
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル2階
 TEL.03-6735-2106 E-mail: business@taiseicoins.com 担当/大村、本田、林
 URL: <https://www.taiseicoins.com>



商品の一覧

A. 500ユーロ金貨〈フリージュ〉

4,180,000円(税込) **限定50枚**

品位:99.9% 重量:155.500g 直径:50.00mm 状態:プルーフ



B. 200ユーロ金貨〈ヴェルサイユ宮殿〉

825,000円(税込) **限定350枚**

品位:99.9% 重量:31.104g 直径:37.00mm 状態:プルーフ



C. 50ユーロ金貨〈フリージュ〉

231,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



D. 50ユーロ金貨〈ルーヴル美術館〉

231,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



E. 50ユーロ金貨〈アンヴァリッド〉

231,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ





F. 金貨3種セット (C,D,E)

693,000円(税込) 限定300セット



G. 銀貨4種セット

74,800円(税込) 限定800セット

品位:99.9% 重量:22.20g 直径:37.00mm 状態:プルーフ

- ①10ユーロ銀貨<フリージュ>
- ②10ユーロ銀貨<ゴルフ>
- ③10ユーロ銀貨<体操競技>
- ④10ユーロ銀貨<ブレイキン>





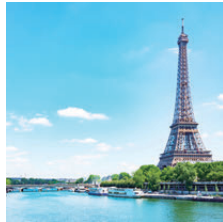
デザインと解説

◆金貨・銀貨共通裏面

裏面



オリンピックとして史上初めて競技場外の開会式会場となる「セーヌ川」を陸上競技のトラックに見立てたデザインで描き、ほとりに立つ「エッフェル塔」やパリ市街の風景を緻密な彫刻で表現。本大会のテーマの一つである「スポーツを町の中に」を象徴的に表しています。上部には大会公式エンブレム、中央に発行国(フランス共和国)を表す「RF」などを刻印。



◆フリージュ(500ユーロ金貨/50ユーロ金貨)

表面



大会公式マスコット「フリージュ」を大きく配した可愛いデザイン。アーチの周りには「PARIS2024」のアルファベットのパターンをランダムに刻印。マスコットのモチーフであるフリジア帽は、フランスでは革命、共和制、自由の象徴とされており、硬貨や切手などにも多く用いられてきました。またドラクロワの傑作『民衆を導く自由の女神』に登場するマリアヌが被っていることでも知られています。



◆ヴェルサイユ宮殿(200ユーロ金貨) ◆ルーヴル美術館(50ユーロ金貨) ◆アンヴァリッド(50ユーロ金貨)

表面



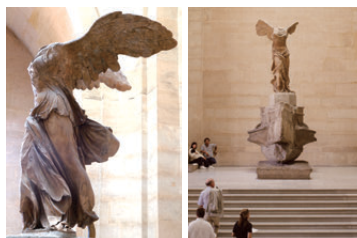
壮麗な建築と広大な庭園を有する世界有数の宮殿として世界文化遺産に登録されている「ヴェルサイユ宮殿」をデザイン。本大会では馬術、パラ馬術、近代五種の競技会場になっています。外観を中心に、上部には平和と芸術を象徴する「太陽神アポロン」、下部には「水の前庭」に設置されているブロンズ像を刻印しています。



表面



芸術の都・パリを代表する、収蔵作品50万点以上を誇る世界最大級の美術館「ルーヴル美術館」をデザイン。その展示作品の代表的なギリシャ彫刻で、翼を広げた「勝利の女神」とされる『サモトラケのニケ』を中心に、背景には同作品が展示されている『ダリュの階段』を精緻な刻印で描いています。



表面



「アンヴァリッド」は、17世紀に傷病兵を看護する施設として建造され、英雄ナポレオンが眠る場所としても有名です。本大会では、アーチェリー、パラアーチェリー、陸上、ロードサイクリングの競技会場となっています。外観を正面から捉えた構図で、礼拝堂の黄金のドームを上部に描いています。





デザインと解説

◆フリーズ(10ユーロ銀貨)

表面



※金貨の説明をご参照ください

◆ゴルフ(10ユーロ銀貨)

表面



1900年のパリ大会で初めて採用されたゴルフ競技がテーマ。中央にはドライバーでスイングをし終えた選手とともに、テークバックからフィニッシュまで一連の腕の動きの軌跡が描かれています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「GOLF」も刻まれています。



◆体操競技(10ユーロ銀貨)

表面



1896年の第1回アテネ大会で初めて採用された体操競技がテーマ。中央には「あん馬」種目で足を大きく振り上げる選手が、脚や体の動きの軌跡とともに描かれています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「GYMNASTIQUE ARTISTIQUE」も刻まれています。



写真: アフロ

◆ブレイキン(10ユーロ銀貨)

表面



今大会の新競技に採用されたダンススポーツ「ブレイキン」がテーマ。アクロバティックな倒立の技を決める選手とともに、その身体の動きの軌跡が描かれ、躍動感が巧みに表現されています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「BREAKING」も刻まれています。





(参考)

「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」について

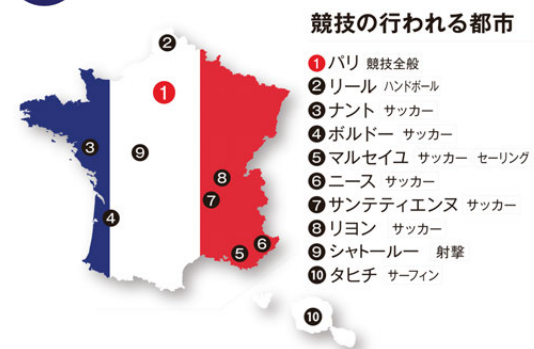
■大会概要

パリでのオリンピック開催は通算3度目、前回(1924年)からちょうど100年後という記念すべき大会です。オリンピックは2024年7月26日から8月11日の19日間、パラリンピックは8月28日から9月8日の12日間行われ、パリを中心としたフランス国内10都市が熱戦の舞台となります。「スポーツを町の中に」をテーマの一つとしており、開会式は史上初めて「競技場の外」、パリの中心部を流れる「セヌ川」が舞台となるほか、多くの競技がパリ市内で行われます。



開催期間 **2024. オリンピック 7.26→8.11** **2024. パラリンピック 8.28→9.8**

開催地 **パリ (フランス共和国)**



■大会公式エンブレム

「金メダル」のゴールドがテーマカラー。唇のアイコンは、フランス共和国の自由、平等、友愛を象徴する女性像「マリアンヌ」をイメージしたもの。マリアンヌの髪の毛は、オリンピックの聖火の炎も想起させる多義図形(複数の見え方がするデザイン)となっています。ロゴの書体は、1910年代半ばから1930年代にかけて発展した芸術運動の「アールデコ」に触発されたものです。



「フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)」について

フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。フランス国立造幣局は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。職人の手作りによる記念コインや勲章、各種装身具などの製作を行っており、その高い芸術性や独創性、デザイン性や技術は高く評価されています。

